

『個』が光るイノベーションを応援 地域経済社会を変革する力に



日本商工会議所 正 会頭 岡村 正

二十二年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。 ビジョンの共有は

大きな推進力 わが国経済は、徐々に持ち直してきてはいるものの自律性に乏しく、中小企業や地域経済はまだ厳しい状況が続いています。新興国の回復を背景に、輸出や生産に持ち直しの期待はあるものの、個人消費や設備投資等の内需は低迷しており、先行きは楽観できません。また、IT化・ネットワーク化、価値観・ニーズの多様化といった時代の大きな潮流変化も顕著に表れ、地球規模の温暖化問題、少子

科学技術創造立国を目指して新興国の台頭の中で、中国経済が日本の名目GDPを上回る予測もある中、相対的な経済地位の低下という現実を避けられず、日本が「世界第二位の経済大国」というアイデンティティを持つことができた二十世紀は既に過去のものととなり、二十一世紀は量と規模を求める時代ではありませぬ。心の豊かさや質を追求められませぬ。 個性豊かな元気な地域に 会頭就任時「それぞれの企業、個人がしっかりと光らなければ、地域としてその国は育たない」という考えの下に「個が光るイノベーション」というスローガンを掲げました。全国五一五商工会議所の一三万八千五百名が、独自の強みを発揮し、「個が光る」活動を展開することを期待しています。それらの光が集まり、個性豊かで元気な地域が育まれることは我々の望みです。 商工会議所には百三十年を超える長い歴史と実績に基づ

新たな産業分野への挑戦が最大の武器になります。大企業と積極的にパートナーシップを組み、消費者に支持される良質なものをつくる価値観を共有していくことも大切です。政府には、質の高い科学技術の国を目指し、国際的な地位を確立するよう、企業支援はもとより、研究開発、教育などの必要な施策を打つことが求められます。 個性豊かな元気な地域に 会頭就任時「それぞれの企業、個人がしっかりと光らなければ、地域としてその国は育たない」という考えの下に「個が光るイノベーション」というスローガンを掲げました。全国五一五商工会議所の一三万八千五百名が、独自の強みを発揮し、「個が光る」活動を展開することを期待しています。それらの光が集まり、個性豊かで元気な地域が育まれることは我々の望みです。 商工会議所には百三十年を超える長い歴史と実績に基づ

平成22年新年知事あいさつ



山口県知事 福田 一

会員の皆様、あけましておめでとうございます。 早いもので、私が知事に就任してから五年余が経過いたしました。この間、私は、元気で活力ある「とちぎづくり

を指し、対話と協調による県民中心、市町村重視の県政運営を基本として、各種施策を積極的に推進して参りました。昨年、当面の最重要課題であります経済・雇用対策に全力で取り組みましたほか、「ドクターヘリ」の導入など地域医療の確保、通学路の歩道整備や道路の冠水対策、災害時の拠点となる県有施設や

この間、私は、元気で活力ある「とちぎづくり」を指し、対話と協調による県民中心、市町村重視の県政運営を基本として、各種施策を積極的に推進して参りました。昨年、当面の最重要課題であります経済・雇用対策に全力で取り組みましたほか、「ドクターヘリ」の導入など地域医療の確保、通学路の歩道整備や道路の冠水対策、災害時の拠点となる県有施設や



山口県知事 福田 一

平成二十二年の新春を迎え、両毛地域の会員の皆様へ謹んで新年のごあいさつを申し上げます。 さて、昨年の日本は歴史的变化がありました。長年政権を担当しておりました自民党が八月の総選挙で大きく議席を減らし、民主党による新政権が誕生しました。一方、日本経済は、一昨年のリーマンショック以



日本商工会議所 正 会頭 岡村 正

新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。 百年に一度と言われる経済危機も最悪期は脱しつつあると言われてはいますが、中小・小規模企業の多い足利産業界は、依然として厳しい経営環境のもとで越年することになりました。このような中、足利商工会議所は昨年開催された会員大会におい



群馬商工会議所 正 会頭 本 栄

新年明けましておめでとうございます。 当所では、厳しい経済環境の中、商業振興として、プレミアム付消費券の発売や「うどんの里」振興会と協力し、新作統一メニュー「分福茶釜の釜玉うどん」を発表等、消費意欲の高揚、地元商業の活性化を図ってまいりました。工業振興にあつて

て決議された四項目を中心に据えて、直面する様々な課題に迅速に対応し、会員企業の活力強化と発展に向けて支援し、目に見える成果を挙げて行かなければなりません。 本年、創立七十周年を迎える足利商工会議所は「人づくり」「まちづくり」「モノづくり」を基本理念とし、役員・議員、職員が一丸となって新時代に即応した存在感のある「身近で頼りになる商工会議所」であり続けるよう全力で取り組み、産業振興と地域活性化の推進役として活動することを誓い申し上げます。 は、技術セミナーの開催や中小企業総合展への参加、金融特別相談会や日常的な経営相談等を実施しました。 今日、中小企業や地域経済はまた極めて厳しい状況下であり、いつ脱却できるかは想像もできません。そこで、我々商工会議所としては、より効果的な事業を推進するため「連携」を念頭に据え、より効果的な事業運営に努め、「行政、企業、各種機関、団体」と一層「連携」を深めるとともに、相互の特徴を生かしつつ、強力な体制を構築し地域発展に邁進したいと考えております。

今後に致しましても、太田商工会議所は両毛地域の皆様と連携、協力しながら地域経済の発展に努力していく所存です。 両毛五市商工会議所会員の皆様には、明るい新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。 桐生商工会議所は、四つのスローガン「桐生・みどり両市との合併促進を産業界から支援しよう」、「世界遺産登録に向けて絹産業遺産群の活用を図り、産業観光を推進しよう」、「環境に配慮した企業風土の醸成を図ろう」、「未曾有の経済危機から



桐生商工会議所 正 会頭 藤 富

両毛五市商工会議所会員の皆様には、明るい新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。 桐生商工会議所は、四つのスローガン「桐生・みどり両市との合併促進を産業界から支援しよう」、「世界遺産登録に向けて絹産業遺産群の活用を図り、産業観光を推進しよう」、「環境に配慮した企業風土の醸成を図ろう」、「未曾有の経済危機から

謹賀新年

- | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---------------------------|
| 所長 | 志一 成武 信夫 | 三孝 彦文 彦勇 | 之治 夫雄 仁勉 | 勇夫 覚行 明均 | 榮修 誠大 郎次 一之志 | 格 | |
| 副所長 | 弘竹 金清 重静 | 孝聖 浅一 宏克 | 洋初 寿雅 幸孝 良 | 卓 宏 | 雄 孝 貞 秀 寿 賢 | | |
| 顧問 | 部 名 崎 村 澤 本 倉 海 澤 井 川 田 川 藤 澤 村 川 井 澤 渡 川 好 田 川 名 山 池 中 松 藤 花 中 崎 橋 崎 本 岩 山 寺 村 | 阿 椎 山 木 唐 松 石 天 吉 横 早 亀 井 兵 菊 田 蛭 筒 白 二 吉 三 恩 大 桑 亀 菊 山 村 遠 尾 野 川 高 篠 堀 平 横 小 中 | 二 内 行 司 容 史 泰 三 男 宏 司 人 二 郎 明 雄 夫 人 雄 郎 道 子 雄 基 明 一 博 雄 洋 伸 司 雄 一 一 幸 司 一 滋 男 興 | 好 嘉 喜 堅 誠 浩 良 恒 勝 博 隼 宣 福 秀 重 哲 眞 一 信 次 正 悦 善 公 紳 一 重 泰 隆 常 誠 純 克 有 邦 英 | 田 田 合 島 村 村 原 崎 沼 崎 崎 澤 田 井 林 田 田 澤 岡 野 沼 川 屋 部 橋 田 波 子 川 藤 山 川 川 田 呂 分 田 藤 山 沼 崎 | 龜 島 落 矢 岡 田 笠 篠 蓼 篠 篠 柳 增 三 小 栗 太 田 上 磯 蓼 石 土 水 柳 福 藤 金 小 伊 内 早 嶋 茂 国 米 安 亀 藤 神 | 頭 會 副 會 副 常 務 理 事 員 監 事 員 |